

住宅の気密性能試験結果【P-2】

試験日 2024年4月22日

< 依頼者様情報 >

御社名	株式会社松浦建設		
所在地	北海道	住所	〒004-0842 札幌市清田区清田2条1丁目1番34号
TEL	011-882-2045	FAX	011-882-2065

< 事業所情報 >

会社名	有限会社	タギ建築環境コンサルタント		
所在地	北海道	住所	〒006-0024 札幌市手稲区手稲本町四条四丁目2-31	
TEL	011-215-6799	FAX	011-215-6799	
事業所登録番号		1121	測定者	サデギアン・タギ
			登録番号	04329-26

< 測定対象建物の概要 >

建物の名称		様邸新築工事		
所在地		北海道札幌市清田区		
竣工年月日		2024/4/22		
構造及び工法		在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	0.00	m ²	
	1階床面積	69.60	m ²	
	2階床面積	52.45	m ²	
	3階床面積	0.00	m ²	
	延べ床面積	122.05	m ²	(A)
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		0.00	m ²	(B)
吹抜け、床下、小屋裏などの測定対象の相当床面積		C=	9.31	m ² (C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S=	131.36	m ² S= (A)-(B)+(C)
測定対象とした建物の外皮内容積		V1=	342	m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)

< 測定時の建物条件 >

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	停止/テープ貼り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	停止/シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
13	特記事項	・測定器設置場所: 1階窓(片開き窓)		

住宅の気密性能試験結果【P-3】

試験日 2024年4月22日

コントローラ測定データ

測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法 による。
流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用して行った。

測定日	2024年4月22日	データ保存時刻	10時44分	ソフトVer.	4.6.2	
自動／手動	手動	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10	
移動平均時間[s]	5	ゼロ点平均時間[s]	10	試験方法	減圧法	
整流筒内径[mm]	94	通気量補正係数	1.075	Dolphin製造番号	20230412a版	
測定データ※1	測定圧力差	測定通気量	外気温度	室内温度	計測時刻	筒内風速
ファン出力 [%]	ΔP_m [Pa]	Q_m [m³/h]	t_o [℃]	t_i [℃]		V_d [m/s]
31.00	10.9	66.4	9.8	19.5	10:34	2.7
33.50	20.8	127.4	9.8	19.6	10:39	5.1
35.50	30.0	165.3	9.7	19.6	10:40	6.6
38.50	41.2	198.0	10.0	19.7	10:43	7.9
41.50	51.2	226.3	10.1	19.7	10:44	9.1
総相当隙間面積 αA [cm²]		44.9	測定時床面積 A [m²]		131.36	
隙間特性値 n [－]		1.27	測定時相当隙間面積 C 値 [cm²]		0.34	

※1. 測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの(データ保護者: 製造元EOM(株))

気密性能試験結果

◎ 適宜網掛け部分に入力・変更してください

測定概要		試験方法	1	{1=減圧法, 2=加圧法}	
測定対象	様邸新築工事	所在地	北海道札幌市清田区		
測定時期	工事途中, 完成時, 他	完成時			
天候	晴れ	風向	南	風速 [m/s]	1
気圧[hPa]	1013.25	室温 t_i [°C]	19.6	外気温 t_o [°C]	9.8
床面積 S [m²]	131.36	平均天井高 H [m]	2.60	室容積 $V=S \times H$ [m³]	341.54
データ補正※2		差圧-風量グラフ			
差圧 ΔP [Pa]	隙間通気量 Q [m³/h]				
10.9	64.2				
20.8	123.1				
30.0	159.8				
41.2	191.4				
51.2	218.7				
0.0	0.0				
0.0	0.0				
0.0	0.0				
0.0	0.0				
決定係数 R^2 (≥ 0.98)	温度差補正係数 K				
0.983	0.967				
空気密度 ρ [kg/m³]	係数 b				
1.248	0.701				
隙間特性※2		気密性能※2			
総相当隙間面積: $\alpha A = Q_{9.8} \times b$ [cm²]	44.2	相当隙間面積: C 値 = $\alpha A / S$ [cm²/m²]	0.3		
隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	1.27	気密性能ラベリング※3	☆☆☆+		
1Pa時 通気率: a [m³/h·Pa ^(1/n)]	10.5	(参考) 50Pa時漏気回数: ACH [回/h]	0.7		
9.8Pa時 通気量: $Q_{9.8}$ [m³/h]	63.0	(参考) 50Pa時通気量: Q_{50Pa} [m³/h]	227		
測定事業所・登録番号	タギ建築環境コンサルタント	1121	測定者・登録番号	サデギアン・タギ	04329-26

※2. JIS A 2201およびIBEC気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正・計算した(データ保護者: EOM(株))

※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。(参考: 住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 温暖地5以下、寒冷地2以下)

☆☆☆☆: C値0.2以下(超高気密)、☆☆☆+: 0.5以下(超気密)、☆☆☆: 1.0以下(超気密)、☆☆: 2以下(高気密)、☆: 5以下(気密住宅)